

試合によるコンプライアンスにご協力願います

1. 試合会場入場、応援の際は、"帽子をかぶりながら"や"ガムを噛みながら"

武道教育推進を図る目的から各試合主催団体が禁止行為としております

脱帽、ガムの禁止理由

武士道において 兜（帽子）を付けたままの入場は、敵視を意味します。また、ガムを噛みながらの応援は、仲間や相手の選手に対しての敬意を感じられません。試合（稽古場含む）会場とは、相手を尊重し共に成長を歩む場です。試合会場また、日頃の道場稽古においても脱帽等が常識とされております

2. 試合コート応援、荷物置き場等

お互いにエリアを譲り合い、共に相手を思いやる相互扶助の場として頂ければ幸いです

3. 試合中に相手選手に対する"罵声やヤジ"

確認次第、スタッフがご注意させていただきます。残念ながら、改善なき場合、武道教育推進から反する行為として、選手と応援団の退場をして頂くこともありますのでお気を付け下さい

4. 試合中または、試合後に審判に対する"暴言や不服申し立て"

全ての結果を承るのが押忍の精神です。基本的には、お受け致しません。暴言は、ご退場になります。但し、選手による技術的な解釈を求めるジャッジの見直し申し立ては、内容によりお受けいたします

5. 試合の結果にて

試合後にお子様に大声で罵声をあげたり、手をあげたりするような"暴力行為"は、武道教育の場では、不適格とみなし会場からの退去、また、時に警察等をおよびすることになり兼ねますのでお気を付け下さい